

## ニュースリリース

### カルソニックカンセイの持ち株会社 CK ホールディングス、 FCA よりマニエッティ・マレリの買収完了 経営統合により世界有数の独立系自動車関連サプライヤー誕生

【2019年5月2日】

カルソニックカンセイ株式会社(「カルソニックカンセイ」)の持ち株会社であるCKホールディングス株式会社(「CKホールディングス」)は、昨年発表のとおり、本日フィアット・クライスラー・オートモービル・N.V.(「FCA」)(NYSE: FCAU/MTA: FCA)より、マニエッティ・マレリ S.p.A.(「マニエッティ・マレリ」)の買収を完了いたしました。統合後の持ち株会社は、マニエッティ・マレリ CKホールディングス株式会社となります。この統合により、世界をリードする独立系自動車関連サプライヤーが誕生します。

この買収完了は、規制当局および独禁法審査等の承認を経て実現したものです。統合後は、総売上高約146億ユーロ(約1兆8,250億円<sup>1</sup>)の世界第7位の独立系自動車関連サプライヤーとなり、欧州、米州、アジアと日本に約170カ所以上の工場や研究開発センターを有する企業として、グローバルに事業を展開します。

現在カルソニックカンセイ代表取締役社長兼CEOであるベダ・ボルゼニウスが日本を拠点に統合後の経営を統括、現在マニエッティ・マレリCEOのエルマノ・フェラーリが取締役会に加わります。

カルソニックカンセイとマニエッティ・マレリのCEOとなるベダ・ボルゼニウスは、以下のように述べています。「本日、カルソニックカンセイとマニエッティ・マレリの統合が正式に決まり、大変うれしく思っています。これまで数ヶ月をかけて、両社がそれぞれの事業を理解してきており、私は将来への潜在力に強い自信を持っています。FCAとは複数年の部品供給契約を継続し、今後も重要な関係を保っていきます。将来にわたりあらゆるお客様に対して最良のサービスを提供できる会社であるためには、文化と事業の両面で一つの会社として機能することが重要となります。我々はグローバルで活躍するティア1サプライヤーとして認められ、従業員が誇りに思える会社を作り上げていきます」

#### 統合後の会社について

日本のカルソニックカンセイとイタリアのマニエッティ・マレリが統合、両社の製品群および顧客層は相互補完的で、企業文化やビジネスに対する考え方も共通するところが多い。統合後の持ち株会社は、KKRのポートフォリオ企業であるマニエッティ・マレリ CKホールディングスとなる。2018年度の売上高はカルソニックカンセイが8,922億円(約71億ユーロ<sup>1</sup>)\*、マニエッティ・マレリが75億ユーロ(約9,375億円)\*\*。

マニエッティ・マレリ CKホールディングス web サイト: <http://www.mmck-holdings.com/ja>

## お問い合わせ先

### **カルソニックカンセイ:**

(広報代理)フィンズベリー

[Calsonic.kansei@finsbury.com](mailto:Calsonic.kansei@finsbury.com)

ニコラ・マッガーワン +81 (0)70 3857 8699

ハンナ・ペリー +81 (0)70 3853 3284

### **マニエッティ・マレリ:**

Maurizio Scignari [maurizio.scignari@magnetimarelli.com](mailto:maurizio.scignari@magnetimarelli.com)

+39 02 972.27.262

Daniela Di Pietrantonio [daniela.dipietrantonio@magnetimarelli.com](mailto:daniela.dipietrantonio@magnetimarelli.com)

+39 02 972.27.903

### **イタリア:**

コミュニティ・グループ

Auro Palomba [auro.palomba@communitygroup.it](mailto:auro.palomba@communitygroup.it)

Pasquo Cicchini [pasquo.cicchini@communitygroup.it](mailto:pasquo.cicchini@communitygroup.it)

+39 3451462429

---

<sup>1</sup> 1 ユーロ 125 円で換算

\* 会計監査前

\*\* プラスチック事業部門を除いた数字